

# 野の花



第94号

発行  
社会福祉法人いわき福音協会  
野の花ホーム

いわき市平上平窪字羽黒 40-51

TEL (0246) 24-1201

FAX (0246) 24-1202

E-mail soumuka@bz04.plala.or.jp

URL http://nonohana.i-fukuin.com/

## 新たな一年を迎え

所長 山際 量

「倒れても立ち上がれば、無様が生き様になる」

年始早々、冒頭から少々激しい文言を並べてしまった



「年賀状はこのおさるさんで！」

が、これは、ロック歌手である水室京介が、自身のステーション活動引退発表について、発表直後のライブの際、集まったファンに向けて話された言葉である。

「人生は、上手くいくことより上手くないかないことの方が圧倒的に多い。それでも立ち止まることなく進んで行く」という、大変ポジティブな姿勢をミュージシャンらしく格好良く語っている。

私も勤務する障がい者支援施設は、対象が生身の人間である。一般的な工場での生産活動とは違い、利用者さんの状態がいつも同じとは限らない。いや、日々変化していることの方が多いかも知れない。そして、これらの変化を見極めることは大変重要な業務であり、そこには職員間の連携が必要不可欠となる。ここでポイントとなるのが、実は職員も生身の人間ということである。

体調不良や子育てなど、私的面で行き詰まりから仕事の流れに乗れない。また、利用者支援について職員間の意見の相違などからネガティブになり、落ち込むこともある。しかし、意見を交わしたという事実は利用者さんに対する「思い」があるからであり、それこそチームワークにつながる。

そこにいつも変わらぬ笑顔があるためにも、個々人が持っている利用者さんへのそれぞれの「思い」をディスカッションして、「落ち込んでく挫折をバネに……」と思えるくらいでありたいと思う。

さて、本年の法人標語は、「あなたがたのうちの一番偉大な者は、あなたがたに仕える人でなければなりません。」

(マタイによる福音書 第23章11節)

と示された。  
新たな一年を迎え、障害者総合支援法3年後の見直しや障害者差別解消法など、また新たな動きもあるが、如何に制度が変わろうとも、利用者のための支援であり利用者主体の生活に変わりはない。常に謙虚な心をもって人と接することは容易いことではないが、誰にでもできることではある。

最後に、最近参加させていただいた研修会から、講師の先生が話されていた言葉で特に印象深かった言葉を紹介したいと思う。

「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」  
(ウィリアム・ジェームズ)

# ミニニューズクリツク

## 2015 Xmas祝会

『We Are The World』



平成27年12月17日(木)野の花ホーム三大イベントのひとつ、クリスマス祝会が開かれました。まずは礼拝式。参加者による讃美歌の合唱や、キャンドルサービスは独特の空気が漂い、キャンドルの火の光は会場全体に暖かさを感じさせます。その後、黒田牧師にメッセージを頂き、礼拝式を終えました。

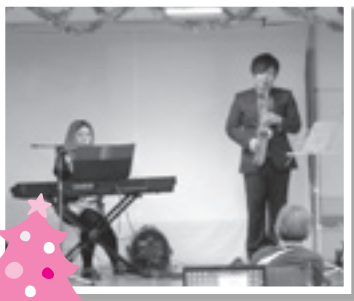
次は食堂に移動しての祝会です。会場はクリスマス色の装飾品やおいしそうな料理が並び、すごく明るい雰囲気です。そしてなんと、座席には自分の名前が書かれた可愛らしい席札と、小さなツリーが…。テーブルの上も小さなクリスマス会場になっていました。

祝会が始まりました。山際所長の挨拶に始まり、お祈りは高橋支援員に頂きました。その後、小松さんによる「乾杯」の声。さあ、会食です。今年の余興のテーマは『音楽』にしました。

まずは、プロの演奏者であるサキソフォン演奏の青木知生様、キーボード演奏とボーカルに馬目香保里様をお迎えしてのミニコンサートが行われました。演奏して頂いた『アメージンググレイス』や『きよしこの夜』はクリスマススの雰囲気高め、何より楽器の美しい音色が会場を包みみました。

その後は、職員による余興です。今年は野の花ホーム全職員が「聖花隊(聖歌隊)」を結成しました。歌を披露するわけではなく、『The Are The World』と『赤ハナのトナカイ』の音楽に乗せた口パク動画が流れます。利用者さんが見入っているのはもちろんですが、職員も自分が映ると分かっているのに、何とも言えない表情が印象的です。恒例になりつつあるスライドショーでは一年間を振り返った写真が流れ、時の流れを感じます。

最後にメインのプレゼンテーションが行われ、尾形次長の締め挨拶。『きよしこの夜』で利用者さんの退場をもって、祝会は無事に終了致しました。ご出席下さった来賓の方々、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。(圭)



## 初釜

〜新春に集う〜

今年も元旦に、正月らしい筍のBGMにのせて『初釜』が開かれました。中廊下にて麦野会の皆様による喫茶「麦」が開店し、抹茶を含む正月特別メニューが利用者の皆様に振る舞われました。開店前から初釜を楽しむに待っており、既にメニューを決め注文している方・抹茶とケーキに舌鼓をうっている方・おかわりしている方等利用者の皆様それぞれに初釜を楽しまれました。

新年早々麦野会の皆様方ありがとうございました。二〇一六年も野の花ホームの皆様が健康で幸せな一年になりますようにお祈り致します。(キム)



### 第39回 東北ブロック身体障害者施設職員研修会

小林 達 弥

山形市にて行われた本研修会では、他の施設の方との意見交換を通し、支援について考える機会がありました。老化という言葉が聞いて、時間の経過や衰退といったマイナスのイメージを先に思い浮かべます。しかし成熟や経験も内包する大切な事柄でもあります。機能低下を指す『老化』は心身共に意欲の欠落から始まります。

これまで効率や安全を第一に支援してきて、実際には相手の楽しみや意欲への配慮を欠いていたのではと思いつき事となりました。昨今の偽装問題発覚も効率化を突き詰め、シワ寄せが歪みとして表に出てきた事でしょう。

工場のようなオートメーション化は確かに『安全・安心』を保障してくれますが、人間的な温かみは欠けています。とはいえ、現実には伝統工芸の職人のように一対一で向き合っていることもできないのです。野の花の皆さんは体を動

かすのが難しいハンデがあり、職員は如何に盛り上げようかと試行錯誤を繰り返して、一年目の自分は今もその熱意に圧倒されています。年配の方でもコミュニケーションや楽しみを持つ方は積極的に活動されており、少しでも多くの皆様をそんな輪の中に巻き込んでいく事が自分の目標です。

研修会では家族と利用者の将来の希望が衝突した事例もありました。医療的ケアで施設から病院へ移る場合、本人が入院を拒否するという内容でした。家族が長生きをして欲しいと思うのは当然の心理ですが、当人にとっては見知らぬ人間との共同生活でもあります。自分も家族の介護を通して、どれほど日々を楽しく過ごしているか面会のたびに笑顔で迎えてくれる姿に繋がりを強く意識しました。私も利用者の方が家族との繋がりが断たれないように橋渡しができるような支援を続けて行きたいと思いました。

## みんなの笑顔



### ◆◆ 受賞おめでとうございます ◆◆

#### 第69回 福島県社会福祉大会 『渡邊孝代係長 福島県知事感謝状表彰』

～受賞にあたって～

このたびは、福島県社会福祉大会にて感謝状をいただきまして誠にありがとうございます。これも一重に諸先輩方、同僚、家族に支えられてきたからこそ今があると思ひ皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。この仕事に長年携わってきましたが、その都度答えの見えない奥深いものであると思う今日この頃ですが、支援によって生活環境が整った事により利用者様と御家族様の安堵の笑顔を見るたびに自身も元気を貰えていると思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに利用者様、また、周りの方たちの支えになるように常に向上心を持ちながら福祉の仕事携わっていきたいと思います。(渡邊 孝代)

#### 第41回 いわき市総合社会福祉大会 『大会会長表彰』

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 会田真由美 生活支援員 | 菊地由紀子 生活支援員 |
| 木村 祐太 生活支援員 | 草野 正明 生活支援員 |
| 小林 達弥 生活支援員 | 佐々木えりお 介助員  |
| 佐藤 俊介 生活支援員 | 嶋原 陽子 生活支援員 |
| 高橋 裕美 生活支援員 | 深澤 弘 理学療法士  |

今後も更なるご活躍を期待しております



# 野の花交差点

2015

## カナン・野の花祭

平成27年10月4日、午後は風が強めでしたが、一日を通して10月上旬にしてはとても穏やかな天候の中、毎年恒例の『カナン・野の花祭』が開催されました。

メイン会場で行われたのが、可愛らしくも凛とした小島保育園の園児による鼓笛演奏・十和奏壱鼓による迫力ある和太鼓演奏・湯本高校吹奏楽部による優雅で素晴らしい吹奏楽演奏・The Gospo 240 Groovies による圧巻のゴスペル、恒例のビンゴ大会・じゃんけん大会等々、大いに盛り上がる催し物でありました。その他、通路やテント・施設内で行われた、各施設の色あふれる出店や行列ができるほどの模擬店・品切れ続出のフリーマーケット等、多くの方々が大満足して頂いた内容であったと思います。また、今年には居宅介護支援事業所シャロームの相談ブースが設けられ、来場されたお客様・利用者の皆様の相談に応じて



カナン・野の花祭開会のことば

おりました。天候にも恵まれ、カナン・野の花祭会場を後にするお客様・利用者様の満足そうな表情が印象的でした。ご協力頂いた各関係者の方々には、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございます。また、来年度の『カナン・野の花祭』のご来場をお待ちしております。

(キム)

### メンタルヘルスケア講習会

「50人以上の事業所は、12月からストレスチェックが義務づけられますので、準備をすすめるように」との指示がありました。「ストレスチェック」は、以前受講しましたストレスやメンタルヘルスケアの研修会で、自己チェックを行ったことはありましたが……。それを全職員が実施することによって働きやすい職場が作れるのでしよう

か、との疑問を抱きながら月日が経っていました。そんな折、野の花ホームの産業医になっていただいている福島整肢療護園の副園長・吉原康先生から「12月からの義務化に先立ちメンタルヘルスケアの講習会を行います」とのお話がありました。そして、お忙しい中、吉原先生と障害者総合生活支援センター1ふくいんの看護師・高杉千恵子さんが、10月14日夕方、

メンタルヘルスケアの重要さやストレスチェックの進め方等の講義をしていただきました。

今後、ストレスチェックを実施し、職員一人ひとりが、身体の健康が大切であることは、もちろんですが、心も元気にし、いつもニコニコ笑顔で利用者さんの支援に当たります。(次長)

### 吹奏楽



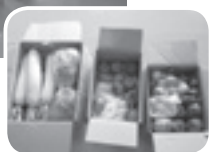
### ゴスペル



### 収穫感謝祭

11月22日(日)平バプテスト教会の皆さんから取れたての野菜と果物のプレゼントを頂きました。

箱一杯の野菜と果物！  
美味しくいただきました。  
ありがとうございます。  
ございました。



# 私を変えた一言・一冊 第20回

## 『隣の芝生』

生活支援員 細谷 和輝

私を変えた一言、いつどこで知ったのか、タイトルも作者も、本なのかテレビで知ったのか、誰かの金言なのかさえ忘れてしまったが、この一言が今も頭の片隅に残っている。  
「人はみんな五十歩百歩、上を見てもきりが無いが下を見てもきりが無い。隣の芝生が青く見えても気にするな。きつと隣も私の芝生が青く見えているから。」

いつも誰かと自分を比較し自分ないものを持っている人がうらやましく、自分が小さな存在であると思いつき自分自身を卑下してきた。この言葉を知った私は背伸びをやめ、自分なりで良いのだと思いい心が軽くなった。有名な人でも欠点はあるし、蔑まれてもいる人にも長所はある。どんな不幸なことが起きても、この世で一番不幸な存在にはならず、どんなに幸運に恵まれ

ても、この世で一番の幸せ者にもならない。だから不幸なことが起きて落ち込み過ぎず、幸運が訪れても羽目を外しすぎない。誰もが平均値の範囲内。多少の誤差に一喜一憂しないと思うと浮ついた自分がゆっくりと地に足をつけていく。  
生きるとは競争であると誰かが言った。文明の発展や常識の確立は誰かが勝ち取った物だと思う。人のみならず動

植物も生き残りをかけた競争を繰り広げている。競争だからと他者をおとしめれ自分を良く見せようとしてないか。隣の芝生が青いからと刈り込むようなことをしていないか。私は誰かと競う時には自分に問いかけている。  
隣の芝生が青ければ自分の芝生も青い。隣と差をつけたければ自分の芝生を青くするよう努めればよい。それが出来なければ気にするな。

# バイブル タイム



## 第10回 「鐘の音」

牧師・黒田 昭一  
(いわき福音協会理事)

ある年のこと、私はノルウェーと言う国に一ヵ月半ほど行きました。日頃、日本のキリスト教会を支援して下さっているお札と報告

が目的でした。町や村にお寺や神社がありますように、ノルウェーでは国の宗教がキリスト教なので、どんな町や村にもキリスト教会がありました。日曜日の朝になりますと、あちら、こちらにある教会の鐘がカーン、カーン、カーンと鳴るのでした。  
私は、その鐘の音を聞きながら一つの話を思い出しました。ある人が教会の牧師に尋ねました。「キリスト教と仏教の違いはどんな事でしょうか。」聞かれた牧師さんは「それは、鐘の音の違いですね。お寺にも鐘がありますが、音を出すとき、外から撞木とい

う鐘たたき棒を使います。キリスト教会の鐘の音は、鐘の内側にある振り子のようなおもりを鐘にあてて、中から音を出すのです。  
人間の悪いところをなおすとき、仏教は、自分の身体を打ち叩いて難行や苦行などの修行を積んでいきます。キリスト教は、自分のその罪のためにキリストが代わりに死んでくださいました。その事実を信じればよいのです。まず、心の中に受け入れるのです。そうすると心の中から感謝と喜びが湧いてくるのです。」  
と言いました。異論があるかもしれませんが、まず、外側

よりも内側から変えられることが大事です。  
聖書の言葉。「イエス・キリストこの方による以外に救いはない。私たちが救い得る名は、天下の誰にも与えられていないからである。」  
使徒の働き 四章十二節



☆平成十七年四月一日より、個人情報保護法の全面施行に鑑み、紙面内写真は、本人等の了解のもと、掲載しております。

平成27年9月～12月の歩み

9月

- 1日 国勢調査員説明会(市内/1名)  
家族会活動日
- 3日 第3回カナン・野の花祭実行委員会  
全体朝会
- 9日 療護園園内研修「インフルエンザ対策について」(3名)
- 10日 三星山司様(利用者) 召天される  
第39回東北ブロック身体障害者施設職員研修会(～11日/山形市/3名)
- 16日 困った家族への対応能力UP研修&虐待対応研修(市内/2名)  
チームリーダー研修(～18日/福島市/1名)
- 24日 安全運転管理者等講習(市内/1名)  
「パーベキュー」誕生会が開かれる
- 25日 理事会・評議員会(エリコ)  
福祉サービス第三者評価研修①  
第4回カナン・野の花祭実行委員会
- 28日 福祉サービス第三者評価研修②  
メンタルヘルスクエア研修会(郡山市/1名)
- 29日 法人研修会「第1回事業内容説明会」(エリコ)
- 30日 福祉サービス第三者評価研修③

10月

- 1日 職場研修担当職員研修会(～2日/福島市/1名)  
全体朝会
- 2日 清潔な環境づくりの日(AM)  
第5回カナン・野の花祭実行委員会
- 3日 介護福祉士実習指導者講習会(～4日/郡山市/1名)
- 4日 2015カナン・野の花祭  
ふれあい・ふくし塾受け入れ(3名)
- 5日 介護実習Ⅰ-②受け入れ(～24日/郡山健康科学専門学校/1名)
- 6日 インターンシップ受け入れ(～8日/好間高校/1名)
- 9日 福祉サービス第三者評価 事前訪問
- 14日 メンタルヘルスクエア講習会
- 15日 第69回福島県社会福祉大会(会津若松市/2名)  
不在者投票事務説明会(市内/1名)
- 17日 介護福祉士実習指導者講習会(～18日/郡山市/1名)
- 19日 カナン・野の花祭実行委員会反省会
- 20日 東北ブロック身体障害者施設長会議(～21日/一関市/1名)  
福島県サービス管理責任者研修(郡山市/1名)
- 21日 障がい者相談支援従事者養成研修 演習(～23日/二本松市)  
第41回いわき市総合社会福祉大会(市内/1名)
- 25日 平窪公民館まつり
- 26日 救急知識等普及講習会
- 27日 退職共済事務説明会(郡山市/1名)  
自家用自動車整備管理者等講習会(市内/1名)
- 28日 東日本大学附属昌平高等学校介護職員初任者研修実習受け入れ(～29日/2名)
- 30日 行政指導監査

11月

- 4日 東日本大学附属昌平高等学校介護職員初任者研修実習受け入れ(～5日/2名)  
利用者インフルエンザ予防接種
- 5日 全体朝会
- 10日 家族会活動日
- 11日 東日本大学附属昌平高等学校介護職員初任者研修実習受け入れ(～12日/2名)  
いわき市選挙区福島県議会議員一般選挙不在者投票  
利用者インフルエンザ予防接種
- 12日 栃木県社協施設視察研修受け入れ  
利用者バスハイク(AM/PM)  
介護実習Ⅱ-②(～12/4/いわき短期大学/2名)
- 18日 利用者インフルエンザ予防接種
- 20日 法人研修会「第2回事業内容説明会」(エリコ)
- 26日 福島県身体障害者施設協議会職員資質向上研修会(会津若松市/3名)  
福島県サービス管理責任者等研修(～27日/白河市/1名)  
いわき市集団給食研究会(市内)
- 27日 いわき福音協会コンサートinみはま体育館  
ピアノ弾き語り～音楽とトーク(みはま体育館/2名)
- 30日 感染予防研修会(ハッピーケア)  
施設長資格認定講習会スクーリング(～5日/ロフォス湘南/1名)  
海沼麗子様(利用者) 召天される

12月

- 1日 家族会活動日
- 3日 所内研修「ニュートリー・トロミについて」
- 4日 第30回 障がい者作品展(～11日/いわきイオン)
- 7日 口腔衛生指導
- 9日 福祉サービス第三者評価・第1回訪問調査  
職場研修担当職員フォローアップ研修(福島市/1名)
- 10日 福祉サービス第三者評価・第2回訪問調査
- 17日 「クリスマス祝会」誕生会が開かれる  
身体障がい者相談会(市内)
- 18日 法人研修会「第3回事業内容説明会」(エリコ)
- 28日 仕事納め

\*定例：喫茶「麦」毎月第4木曜日開店

トピックス

◆入所者紹介

- 箱崎道男さん(12月1日～)
- 西山京子さん(12月1日～)

上記の2名の方が、野の花ホーム入所となりました。皆さん、よろしくお願い致します。

◆清き一票を!

11月11日(水)いわき市選挙区福島県議会議員一般選挙の不在者投票を食堂で実施しました。



編集後記

明けましておめでとうございませう。毎回気候の話になってしましますが、今年の正月は暖かでしたね。過ごしやすかったのですが、二年の始まりがいつもと違うところ。気象庁が出す「暖冬」の予報が今のところ当たっています。「暖冬」とは、暖かな冬という意味かと思われがちですが、実は平年より気温の高い日が続いたかと思うというきなり急降下して厳寒の気温になるということを繰り返します。また各地で天災が起きなければ良いのですが。体調を崩しがちなこの季節、食事で十分な栄養を摂る、睡眠をしっかりとり体に疲れをためないなどの体調管理を万全にし、健康で笑いが絶えない年にしていけたらと思っております。今年も一年よろしくお願致します。

●お知らせ●

野の花会と称し、各戸を訪問している募金活動は、野の花ホームとは一切関係ありません。



(写真 佐藤 功)